

8 . 研修生のページ

修了式を迎えて

育成調教技術者養成研修 第28期生

「一流のホースマンを夢見て」

西岡 篤史

私達第28期生は、昨年4月に入講してからこの1年間、牧場に勤めるためのノウハウを学び、今その知識や技術を現場で活かす時を迎えました。

入講当初は「馬が好き」、「馬の仕事に就きたい」といった気持ちしか持っておらず、馬を扱う知識もなければ、馬に触れたことさえない研修生が殆どでした。しかし、教官に指導をいただきながら、馬を取り扱う上で大切な基礎を学び、馬に触れられる喜びを噛み締めながら日々の研修を受けていきました。

騎乗訓練では、何回も落馬しながら、必死に軽速歩をとっていた私達が、今では馬に対して何ができるのかを常に考え、馬に合わせた騎乗を心掛け、教官からの課題を1つずつクリアしていけるよう個々が取り組めるようになりました。厩舎作業でも馬に噛まれる、蹴られるといった恐怖に立ち向かいながら行っていた手入れも、今では教官や獣医さんから学んだ知識や技術を自分のものにし、それぞれの担当馬の健康を思い、手入れや治療が行えるようになりました。他にも、将来私達が働く牧場はどういったことをしているのか、BTCで学んだ研修内容とではどのような相違点があるのかなど、牧場見学や牧場実習などを通じて考えることができました。JRAでの馴致実習では、教官と共に馴致をやらせていただき、若馬の「躰」について考えさせられ、また、若馬の日々の成長・変化に感動したことを覚えています。本年1月からはJRA育成馬での騎乗実習で、若馬の動きに戸惑いながらも、職員の方々からのアドバイスを受けて、私達も若馬と共に成長することができたと思います。

教官をはじめ、たくさんの方々から多くのことを学ぶことができ、今こうして現場で働くための第一歩を踏み出せるスタートラインに立つことができました。この結果は決して私達だけの力ではなく、この恵まれた環境・教官を始めBTC関係者・牧場の方々からの支えがあったからこそここまで成長することができたのだと思います。私達はこの感謝の気持ちを忘れず、それぞれの牧場で一人前のホースマンになれるよう、これからも頑張っていきたいと思います。

この度、育成調教技術者養成研修第28期生は、無事に門出の日を迎えることができました。これも偏に、関係者位のご協力によるものであり、この場を借りて皆様に御礼申し上げます。ありがとうございました。

さて、彼らの入講当初を振り返ってみますと、とにかく「騎乗未経験者が多いなぁ」という印象が強かったように思います。これは全員が全くの初心者ということではなくて、これまでに数回だけの騎乗経験しかなく、まだ1人では乗れない生徒が大半だったという意味です。当然、そのような生徒を教育し、現場へ送り出すことが私達の仕事である訳ですから、これが当たり前と言えるかもしれません。ただ、以前は乗馬クラブ等でそれなりに乗馬を習っていた生徒が複数名居たことから、未経験者に多くの時間を割くことができていたという背景もあり、この状況に対しては少なからず不安があったことは事実です。

このような理由から、当期生については、研修初期における騎乗訓練のレベルを低く設定すると共に進行スピードを遅らせる形でスタートするに至りました。よって、騎乗に関しては、入講後3ヶ月程は例年よりも技術的な進捗が遅い状況が続き、共用の軽種馬育成調教場（BTC調教場）での訓練も少なかったように記憶しています。しかし、彼らはここから除々に挽回していきました。夏から秋を過ぎて冬にさしかかった頃には、此方が想像していた以上の進歩を見せ、入講当初の不安は何処かへ吹き飛んでしまいました。彼らにセンスがあったからなのか、陰でたくさん努力をしたからなのかは分かりません。ただ、訓練に取り組む姿勢という点においては、これまでの研修生にはない何かを持っていたことは確かです。もしかすると「自分達が如何に未熟であるか」ということをしっかりと認識していたのかもしれませんが、私にはそう映りました。

卒業後、彼らはそれぞれの道に進むこととなりますが、その途中には多くの壁が待ち受けていることでしょう。想像以上の高い壁を前に自信をなくすかもしれません。しかし、そんな時こそ自身を成長させる「チャンス」と捉え、持前のハングリー精神を武器に前進してってもらいたいと思います。





氏名	年齢(歳)	出身地	就労先
出津 祐貴	19	滋賀県	ノーザンファーム
伊藤 和哉	25	秋田県	森本ステーブル
今井 咲利	19	北海道	ケイアイファーム
覚元 翔矢	19	北海道	下河辺牧場
齋藤 雄太	19	新潟県	ピクトリーホースランチ
田中 瑛祐	28	北海道	大典牧場
千島 幸奈	19	北海道	宮内牧場
塚口 渉	24	千葉県	シンボリ牧場
中村 祐介	19	埼玉県	ディアレストクラブ
西尾 友克	23	大阪府	グリーンウッドパーク
西岡 篤史	19	兵庫県	チェスナットファーム
三谷 直也	19	北海道	ファンタストクラブ
宮田 賢	28	神奈川県	社台ファーム
柳田 大将	25	神奈川県	ディアレストクラブ
矢吹 愛美	19	福島県	ビッグレッドファーム
山崎 元太	19	大阪府	チームプレアデス
吉田 史哉	22	静岡県	ピクトリーホースランチ

開講しました

育成調教技術者養成研修 第29期生

第29期 育成調教技術者養成研修が4月から始まりました。よろしくお願いいたします。
研修生は全国各地から集まりましたが、北海道出身者、在住者がゼロという珍しい年になりました。

第29期生 一覧表

氏名	年齢	出身地	研修に向けて一言
浅子 祐貴	24	千葉県	即戦力となれるように一年間の研修を大事に頑張りたい
江井 義経	18	東京都	手綱の扱いが一番になりたいです
内野 愛美	23	茨城県	今この1秒を大切に、何事にも全力で取り組みたいです
大川 僚介	20	静岡県	1日1日を大切に、1年間頑張りたいです
大蔵 美保子	29	神奈川県	いつでも向上心を持って頑張ります
笠川 拓弥	22	千葉県	馬を第一に考えられるホースマンになりたいです
川上 悠貴	18	新潟県	1日1日を大切に、一流のホースマンになりたいです
北原 拓馬	18	東京都	毎日何かしら成長できるように頑張ります
小林 直登	23	栃木県	誰にでも信頼されるホースマンを目指します
鈴木 創	18	千葉県	この環境で学べることに感謝し、1年間頑張ります
祖泉 桂	18	富山県	常に感謝の気持ちを忘れず、1年間頑張ります
竹嶋 俊吾	22	秋田県	がむしゃらにがんばります
東間 勇太	18	東京都	この研修で人として馬乗りとして成長したい
富樫 拓也	22	三重県	人間にも馬にも好かれるようになりたいです
中島 崇至	22	大阪府	研修終了後に即戦力で働けるよう1年間努力していきます
長谷川 綾弓	18	奈良県	どの牧場に行っても認めてもらえる人間になりたいです
福井 活也	23	兵庫県	1年後には立派なホースマンになれるよう頑張ります
前山 翔太	18	宮城県	1鞍1鞍を大切に
松原 和臣	18	埼玉県	立派に卒業できるように日々努力します
光井 涉	23	香川県	馬に携われることに感謝し、日々努力を欠かさない
和田 寛太	19	千葉県	馬に認めてもらえるホースマンになりたい

